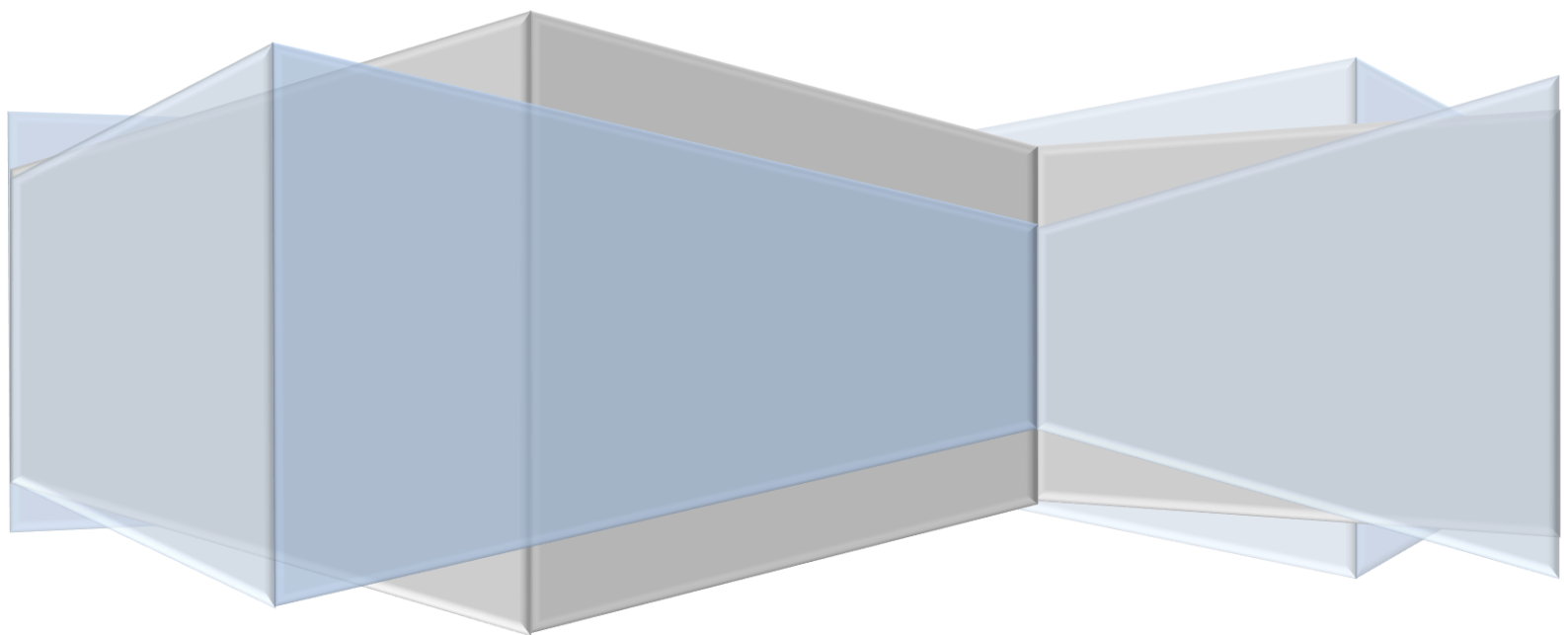


# 薬剤部の業務



東京医科大学八王子医療センター薬剤部

## はじめに

薬剤部は、病院内の医薬品の管理、供給、情報提供を通じて、医薬品が安全で有効に使われるよう医薬品の適正使用に係る業務を行っています。

## 業務内容



### ● 入院・外来調剤、注射薬供給



処方薬、注射薬の調剤を行っています。  
外来処方原則、院外処方となっており、調剤は入院患者主体となっています。

### ● 注射薬混注



入院患者・外来患者の抗癌剤および  
入院患者の高カロリー輸液の混合調製を行っています。

## ● 医薬品在庫管理



院内では約 1900 品目の医薬品を取り扱っています。  
院内の適正な医薬品在庫を確保し、品質管理を行っています。

## ● 医薬品情報管理



医薬品を適正に、そして安全に使用するため、医薬品に関する情報を収集・評価し、その情報を医師や他の医療従事者、患者へ提供します。

## ● 薬剤管理指導業務・病棟薬剤業務



全病棟に専任の薬剤師を配置しています。  
患者の入院時に持参薬を確認し、院内採用の有無や代替薬の提案など情報提供を行い、入院後の薬物治療が円滑に行われるようにしています。  
また、入院している患者の薬歴を把握し、ベッドサイドにてお薬の説明を行うことで患者に薬に対する正しい知識を持っていただき服薬の重要性を理解していただくよう努めています。同時に副作用発現のチェックなども行い、安全に薬物治療が行われているか確認しています。

## ● チーム医療への参加



多職種（医師、看護師、検査技師、栄養士など）がそれぞれの専門知識を生かして患者の治療にあたるチーム医療へ薬剤師も参加しています。感染対策チーム、褥瘡（床ずれ）ケアチーム、栄養サポートチーム、疼痛緩和ケアチームがあります。

## ● 入院支援業務

全身麻酔下で手術を行う予定の患者に対して、入院支援外来にて看護師と共に患者の入院の支援を行っています。薬剤師は特に抗血栓薬など術前に中止する必要がある薬の中止指示の確認を行い、安全に手術が行われるよう支援しています。

## ● 薬学部実務実習生受け入れ

毎年 30 名程の薬学部学生の実務実習を受け入れ、指導を行っています。

（以上）